

事務事業名	鬼怒水辺観察センター管理運営事業	担当	市民生活部 環境課（根本山）	
政策名	5 「環境づくり」～安全なまちアップ！～	施策名	4	自然環境の保護と地球温暖化対策の推進
成果指標	名称	単位	3 年度実績	
	利用者数	人	1,320	
	区域内に生息する野鳥の種数	種	約60	
	区域内に生息するチョウ、トンボの種数	種	約80	
事業概要	<p>オオバンの池（市有地約7ha）、トンボの池（国造成、約3ha）の自然環境を保全し、鬼怒水辺観察センター（約90平方メートル）を起点に環境学習の場として活用を図るため平成14年に開所した施設。（観察センターとトンボの池は河川占用） 観察センターは、水曜、土日、祝日が閉館日で職員1名を配置し、施設管理や自然観察等利用者の対応に当たっている。</p>			
3 年度 実績・成果・課題	<p>【実績】トンボの池の芝地やオオバンの池の草地等の定期的な草刈り等の保全管理を実施。自然体験教室を2回実施（根本山自然観察センター主催）。コロナ禍（8～9月休館）により個人利用が前年の1,107人から976人に減少したが、団体利用は3団体（133人）から7団体（344人）に増加。 【成果】水辺の自然環境が保全され、利用者は環境への理解を深めている。 【課題】利用者が減少傾向にある。</p>			
今後の方向性と 具体策	<p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）</p> <p>【具体的な改善案】 【具体的な改善案】 効果的な情報発信と新たな魅力の発掘について検討。</p>			